

確認時期	大項目	チェック項目	備考
		(留意点)	
		・新規性の高い事業、複雑な事業などでは、見直しの必要性が生じる可能性がある。ただし、この場合でも、できるだけ要求水準は明確に規定すべきである。不明確であると、変更する際に価格算定が困難になり不都合が生じる。	
	モニタリング基本計画書の作成	<input type="checkbox"/> 質問回答や対話の内容をふまえ、モニタリング基本計画書(案)を修正している。	
		<input type="checkbox"/> 内容が「B. 書類チェックリスト」に照らして妥当なものであるかを再確認している。	
入札公告後から運営開始まで	質問回答	<input type="checkbox"/> 質問回答を通じて、要求水準書の解釈等について明確化を図っている。	
		<input type="checkbox"/> 運営段階で事業に携わることが予定されているユーザーの意向を質疑回答に反映させるよう努めている。	
	対話	<input type="checkbox"/> 対話を通じて、民間事業者がどのような提案が可能か等について明確化を図っている。	
		<input type="checkbox"/> 運営段階で事業に携わることが予定されているユーザーの意向を質疑回答に反映させるよう努めている。	
		(留意点)	
		・ユーザーが直接対話に参加する場合には、管理者等側の関係者の間で回答に齟齬が生じないように留意する。	
	提案書の審査	<input type="checkbox"/> 管理者等、ユーザーの意図が審査に反映されるように審査基準等を設定している。	
		<input type="checkbox"/> 提案内容が要求水準を満たしているかを確認している。	
		<input type="checkbox"/> 省エネルギー又はCO2排出量削減の取組みを事業者選定の評価基準に含めている。	
		<input type="checkbox"/> CO2削減の具体的な提案を求めることを提案要領に記載している。	
	契約締結	<input type="checkbox"/> 重要な内容について、全て合意できていることを確認している。	
運営開始後	モニタリング結果の公表・評価	<input type="checkbox"/> モニタリング結果を外部に公表している。	
		施設によっては、モニタリング結果について、最終利用者の代表者や中立的な第三者機関等による評価を行う。	